

## 劇と音楽の会

群読・合奏「翼をください」 群読「ぜんぶ」 群読・合唱「Believe」

令和6年2月9日 まろにえホール

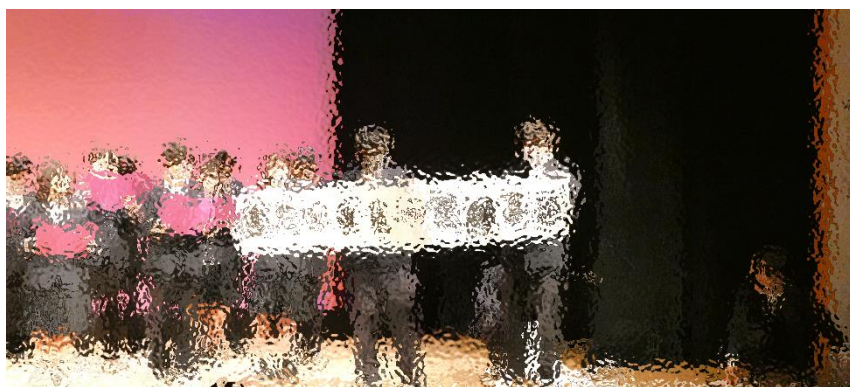
2月9日(金)に、東久留米市生涯学習センターまろにえホールで劇と音楽の会が行われました。まろにえホールの会場には、西東京市・小平市・東大和市・東久留米市の14校の特別支援学級の生徒が約500名集まりました。その大きな舞台で発表したことで、生徒一人一人が大きく成長した一日となりました。

ハンドベルとトーンチャイムの練習は、11月中旬からパートごとに行い、1月からはIJ学級全員で合奏練習をしました。一人1音を担当し、全員の音を合わせるのがなかなか難しかったのですが、お互いの音を聴き合いながら、伴奏と主旋律と副旋律の重なりをホールに響き渡らせることが出来ました。全員での群読も、大きな声で息の合った台詞を言い、合唱も今までで一番大きな声で歌うことが出来ました。立ち姿、場面の代わりの動き方もとても素晴らしかったので、見ている人に感動を与えることができました。今回、みんなで考えたスローガン『練習してきたことを思い出して、最後まで頑張ろう!』の目標にみんなが一生懸命に取り組み、達成感のある舞台となりました。

昨年度までは、コロナ禍の影響で保護者の方々にお見せすることができなかったのですが、今年度から参観していただくことができました。保護者の方々参観していただきありがとうございました。



↑緊張しながらも、自分の役割の音を鳴らす♪



↑群読「ぜんぶ」歌詞は、みんなでレタリングをして書きました。



↑素敵な歌声を届けることも出来ました。



↑舞台発表を終えた後に、全員集合で写真撮影📷  
生徒一人一人がやりきった表情で、とても良いですね!

8ひばりが丘中学校  
合奏  
群読  
翼をください  
他

当日の発表にあっためぐりプログラムは、3年の〇〇さんが書いてくれました。↑